

シルバー にいじま

公益社団法人 新島村シルバー人材センター

東京都新島村本村4-10-2 ☎04992-5-1472(FAX 1478)

E-mail: nijima@sjc.ne.jp

[https:// www.silver-brain.com/tokyo/nijima/](https://www.silver-brain.com/tokyo/nijima/)



設立40周年、節目の定時会員総会で
長年活躍されて来た、役員と会員を表彰しました。

会員の状況 (R7年6月30日現在)

男 89名

女 103名

計192名

主な内容

村長・議長 あいさつ	2面
令和7年度総会報告	3面
会長 就任の挨拶 退任の挨拶	4面
令和6年度事業報告 概要	5面
新島村シルバー活動報告	6面
熱中症予防	7面
会員募集・シルバーのしくみ	8面

● 就業を通じて地域社会に貢献・活躍します。

総会挨拶

シルバー人材センター名誉会長

新島村長 大沼 弘一

本日は、公益社団法人新島村シルバー人材センター令和7年度定時会員総会が、多くの会員の方々のご列席のもと、盛大に開催されますことを心からお慶び申し上げます。

また、シルバー会員の皆様方には平素より、寒い西風の中、そして真夏の炎天下で、村の環境整備等に一生懸命頑張ってくれていることに対し、心から感謝申し上げます。

長年に渡り地域に貢献され、新島村の礎を築かれた皆様方が、今もなお、経験と知恵を活かして地域社会に活力を与えておられることは、大変心強く、有難い限りでございます。

また、日々の健康づくりに努めながら、第二の人生をいきいきと過ごされている皆様の姿は、次の世代の大きな手本でもあります。

皆さまの活動が、地域の未来を照らし、持続可能な社会づくりへ繋がっているものと確信しております。

アメリカのある思想家は、「老いは衰えではなく、熟成である」と語っています。これは人生を長く歩んでこられた皆様だからこそ持つ「深み」や「力」を、若い世代以上に社会に還元できるという意味だと、私は受け止めています。

シルバー人材センターは、昭和60年の設立以来、就業の機会を提供することにより、高齢者の豊富な知識や経験を生かした地域づくりを進めてこられました。

今後も、皆さまの知識や経験・能力をいかし、ボランティア活動、地域活動、文化教養活動など、幅広く社会に参加・貢献していただけるよう、シルバー人材センターの運営に対し、村としても最大限支援して参ります。

結びに、シルバー人材センターの活動がより一層充実し、発展されますことを心から祈念申し上げますとともに、会員の皆様方のご健勝、ご多幸をお祈り申し上げ、私の挨拶とさせていただきます。



祝 辞

新島村議会議長 木村 諭史

皆様こんにちは。新島村議会議長の木村諭史でございます。

公益社団法人シルバー人材センター令和7年度定時会員総会および設立40周年に際しまして、お祝いの言葉を述べさせていただきます。

先々週のことになりますが、式根島マラソンに参加した翌朝に式根島を歩いていたところ、地域の皆様が共同清掃に取り組んでおられました。新島地区ではしばらく中止しておりますが、前日に島二周分のコースで温かい応援を受けながら美しい景色の中を走った身としては、少し恥ずかしく感じました。

私個人もマラソン前日に自宅周囲の道路の草むしりをしておいたのですが、新島に戻り次第、見返りヤナギの周辺の草むしり・側溝の詰まりの掃除を行いました。作業を通じ心が整うのと同時に、島の環境が美しく快適に保たれているのは、やはりシルバー人材センターの皆様のご尽力の賜物だと実感しました。

この梅雨時で水分をため込み、これからの夏の日差しで一気に伸びる草木との戦いがあるかもしれません。なによりも夏期の日差し・湿気という大変な作業環境になると思います。今年も、お体にお気をつけいただき、ご活動くださいますようお願い申し上げます。

そして日頃の感謝の気持ちと、50周年も見据えた今後のますますのご発展をご祈念申し上げ、私の挨拶とさせていただきます。



総会報告

6月20日（金）午後1時30分から、令和7年度定時会員総会を新島村住民センターで開催しました。総会は笹平良文氏の司会進行で始まり、初めに当センター戸田会長が挨拶を行いました。

要旨は『全国的な、人口減少、少子高齢化が進み、高齢者のより一層の活躍が期待される中で、私たちシルバー人材センターは、人生百年時代を見据え、地域の日常生活に密着した就業機会を提供することなどにより、高齢者の社会参加を促進し、高齢者の生きがいの充実、健康の保持増進、ひいては地域社会の活性化、医療費や介護費用の削減、孤独・孤立の防止などに貢献、助け合いながら共に働く「共働・共助」を理念とし、就業形態には制約がありますが、高齢者就業の場として、

有効に機能し、事業を展開しています。

しかしながら、現実を見ますと、就業会員の高齢化は年々進んでおり、ここ数年就業場所の会員確保が出来ず撤退せざる状況になっています。今後もこの様な状況が続く事が予想され、円滑な事業を展開する為にも、会員確保は重要な課題としてとらえなければなりません。引き続き会員確保に向け、重要な課題として取り組んでまいります。

さて、このたび、当シルバー人材センターは、設立40周年を迎えます。

長寿社会の到来を見越した国策に沿って、高齢者に新たな就業の場を提供するため、新島村でも昭和60年6月に「高齢者事業団」が設立され、その後「社団法人」を経て、平成23年4月に法人制度改革に伴い「公益社団法人」に移行し現在に至っています。周囲に支えられて、現在では1億3千万を超える事業規模になりましたが、これも、設立以来現在の基盤を築いて下さいました歴代会長をはじめ、役職員、先輩会員の地道な働きによるものと、改めて敬意を表します。

併せて、ここに至るまでの間、ご指導、ご支援下さいました新島村をはじめ、国、東京都、しごと財団並びに村内関係各所に、心からお礼申し上げます。

梅雨入りしたものの、真夏のような暑い日が続いています。また、梅雨明けとともに、炎天下での作業になります。体調には充分注意しながら、決められたルールのもとに就業をお願いします。』と締めくくり挨拶としました。

そして名誉会長の大沼弘一村長から総会挨拶を頂きました。次に木村諭史会議長からご祝辞を頂きました。その後、大島出張所長 藤岡 惇平氏、新島警察署次長 中道 良二氏、防衛装備庁航空装備研究所 新島支所長 大川 健吾氏が紹介されました。引き続き議決権数の報告後（※）議長に植松正光氏を選出、議案等審議に入りました。

【報告事項】

- ・監事の監査報告の件
- ・令和6年度事業報告の件

【決議事項】

- ・第1号議案 令和6年度計算書類等の承認の件
 - ・第2号議案 「定款」の一部改正の件
 - ・第3号議案 理事10名選任の件
 - ・第4号議案 監事1名選任の件
- ※原案どおり可決承認されました。

【その他の報告事項】

- ・令和7年度事業計画・収支予算の件

正味財産増減計算書（内訳表）

科 目	公益目的 事業会計	法人会計	合 計
経常収益	159,986,274	3,679,760	163,666,034
受託事業収益	130,855,908	3,557,003	134,412,911
独自事業収益	1,974,823	215	1,975,038
受取会費	101,500	101,500	203,000
受取補助金等	27,033,000	0	27,033,000
特定資産運用益	1,517	1,516	3,033
雑収益	19,526	19,526	39,052
経常費用	160,071,124	3,679,760	163,750,884
事業費	160,071,124	0	160,071,124
管理費	0	3,679,760	3,679,760
当期経常増減額	△84,850	0	△84,850
経常外収益	0	0	0
経常外費用	3	0	3
当期経常外増減額	△3	0	△3
当期一般正味財産増減額	△84,853	0	△84,853
一般正味財産 期首残高	32,374,573	3,204,775	35,579,348
一般正味財産 期末残高	32,289,720	3,204,775	35,494,495

（科目抜粋）

※ 議決権数の報告

会員総数 192名 出席者 189名 欠席者 3名
（当日出席者46名・議決権行使0名・代理行使143名含む）

○設立40周年記念会員表彰

○設立40周年記念役員表彰

○講演「交通安全講習会」

退任挨拶

戸田 茂

長年勤務した村役場を退職と同時に、当時の会長・事務局長に幾度となく足を運んでいただき、平成24年6月、常務理事・事務局長としてシルバー事業運営に携わり、令和元年6月から会長として就任し、3期6年、発足から40年経過した今日の定時会員総会をもって退任致しました。こうして職責を終えることができたのは、村民の皆様のご理解と会員・役職員の支えあつての事です。



この度、前副会長として務めてくださった笹平新会長にバトンタッチをしました。

6年の間には、新型コロナウイルス感染拡大に翻弄され、当センターも多少なりとも影響を受け、また、就業場所によっては交代要員の確保が充分でなく苦慮しましたが、村民の皆様からは温かい眼差しをもって『シルバー』と呼ばれ、地域の中で安定した就業の場を与えられていることは、大変嬉しく、ありがたいことでありました。

終わりに、当シルバーの運営に日頃からご指導とご支援を頂いている新島村、東京都をはじめ関係各所、村民の皆様にご心から感謝申し上げます、退任の挨拶と致します。

就任挨拶

会長 笹平 良文

この度、戸田茂前会長の後任として重職を担うことになりました。シルバー人材センターの会員として7年目で未熟な私ですが宜しくお願い致します。



思い起こせば、昭和60年4月に東京都港湾局の職員として、新島7年と式根島3年常駐し、延べ10年間お世話になり港湾、空港整備事業に従事しました。

会員の皆様には、現役時代の経験が活かされるように、安全第一で、明るく、楽しく、元気よく働ける職場の環境づくりに惜しみなく努力する所存です。

シルバー事業は、昭和60年設立以来40年目の節目の年です。しかしながら、限りなく事業展開を継続していますが、会員数が減少傾向です。時間的に余裕があり心身の健康管理のため、地域貢献など働いてみたいとお考えの方がおりましたら、シルバー事務所まで一報をいただければ幸いです。

皆様のご理解、ご協力をお願い申し上げます。

また、今年度は役員一斉改選の年であり、下記役員が選任されましたのでよろしくお願い致します。

新 役 員



令和7年度会員総会の様子

外部監事	監事	外部理事					理事	常務理事 事務局長	副会長	会長
青沼敏	山科三郎	藤井平	前田主税	百井理佐子	登明	川島孝男	植松正光	梅田峰一	梅田良治	笹平良文

令和6年度事業報告 概要

新年度に入り、早速ゴールデンウィーク前の道路清掃、海岸清掃、花育成等の美化作業に始まり、トライアスロン大会のコース整備に向けての、都道、村道、農道の草刈り清掃に取り組むなど各種のイベントの状況に応じた就業形態でスタートしました。

今年度の定時会員総会については、6月18日（火）に実施され議案は原案どおり可決承認されるなど問題なく閉会となりました。総会終了後は、新島警察署のご協力により交通安全講話も実施され新島村の実情に合わせた分かりやすい内容の講話により交通事故防止、交通ルールなどが再認識されました。

今年の関東・甲信越地方の梅雨入りは6月21日ごろ、梅雨明けは7月18日ごろで平年より4日早い梅雨明けでした。梅雨明け後の酷暑に悩まされながら、7月下旬から8月末の観光シーズンは、海岸清掃を主体に炎天下を避けた早朝からの海浜清掃並びに軽作業等と、3地区の実情に合わせた夏期就業体制にシフトしました。9月2日からは通常作業に入りましたが、暑さが厳しい日が続く現場の状況に応じた時間短縮就業措置など各班と協議をしながら熱中症対策に努めました。

秋から年末にかけては主に農道の草刈り作業を実施し順調に進捗しました。年明けは、1月7日に恒例の安全祈願祭で新しい1年が健康で安全に就業できるように祈願しました。ロードレース・駅伝大会前のコース清掃や西風の強い日が多く風の陰となる村道、農道、遊歩道など作業場所が制限される中、毎年の事ではありますが、作業配置・段取りに苦慮しました。

施設管理・清掃作業については、各施設とも前年度と同様に就業会員の高齢等に伴う退会により交代要員の確保が十分でなく現在に至っています。交代要員を募集していますが希望者がいなく、特に式根島地区は、施設管理・清掃就業会員については不足が解消にされてないのが現状です。

次に、独自事業の正月飾りですが今年度から静岡県下田市内の新たな取引先での藁が10月17日に届きました。携わる会員の協力を得て製作がスタートし、12月に入りこれも新たな取引先となる静岡県賀茂郡内からだいたい（橙）も無事に届き、計画通り正月飾りも完成し、無事に住民の皆様へ引き渡す事ができました。

飾りの製作会員は、限られ常に余裕の無い状況ではあり、技能の継承、後継者の育成確保を早急に図る必要があります。

安全就業には、日頃から注意をしていますが「安全は全てに優先する」をモットーに「事故防止」に細心の注意を払いながら「事故防止対策」を推し進め安全就業に努めます。

今後も会員が元気に働くことを通じて、活力ある高齢社会、地域社会づくりに貢献すると共に健康で生きがいのある生活ができることを目指し、関係機関と連携を密にして、「自主的・主体的な組織理念」と「共働・共助の事業理念」に基づき、健全な事業運営を図ってまいります。



■設立40周年記念表彰

昭和60年6月、会員112名で設立以来、この度40周年を迎えました。この節目に当たり、多年にわたり大きく貢献された下記の役員、会員の方に対し、これまでの感謝の意を表し設立40周年記念表彰を執り行ないました。

役員表彰（敬称略）

戸田 茂 佐藤美恵子

会員表彰（敬称略）

前田 国宏 羽根 正人 前田 栄子 富田フミ子



役員表彰



会員表彰

■交通安全講習会を開催

総会に合わせて交通安全講習会を開催しました。新島警察署のご協力を得て、交通安全に関するDVDを視聴し、新島村の実情に合わせた解り易い講話をして頂きました。



総会後の交通安全講習会

加齢により身体能力は低下し、自動車の運転に影響がでます。今まで以上に慎重に運転する事が必要になります。

また、多くの事故は一時停止をすることにより防ぐ事が出来ます。見通しの悪い道路は必ず一時停止をして安全確認をしましょう。

お忙しい中、新島警察署の皆さま、ご協力ありがとうございました。

■刈払機の動画視聴講習会を新たに実施

今年度から刈払機の事故を未然に防ぐ為に 全国シルバー人材センター事業協会が作成している動画「安全な草刈作業のために」を刈払機を使用する、作業班別に視聴講習会を実施しています。

この講習会は定期的開催し、さらなる安全就業に繋がります。

また、10月には刈払機の実技での安全講習会を開催予定。



動画視聴の様子

■就業会員募集中！！

下記業務での就業会員が不足して大変困っています。

就業時間や働き方など、相談に乗りながら柔軟に対応していきますのでよろしくお願いします。

○新島村役場庁舎清掃業務

○本村国保診療所清掃業務

○地域休養施設清掃業務

○親水公園清掃業務

問い合わせは、事務局（5-1472）までお願いします。



■熱中症予防

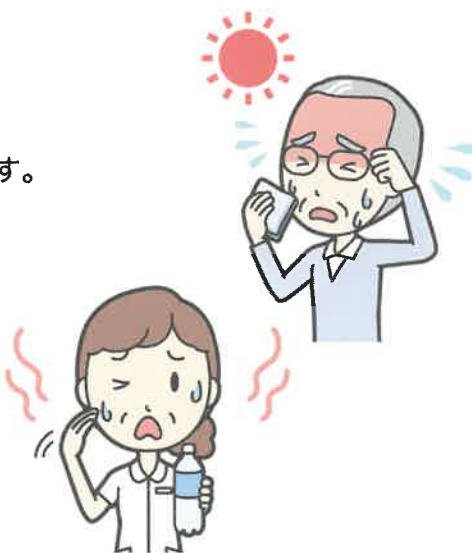
熱中症とは、高温多湿な環境に長時間いることで、体温調節や機能がうまく働かなくなり、体内に熱がこもった状態を指します。

熱中症を防ぐには、屋内・屋外にかかわらず、周りの環境などに気を配り、身体に負担のかからないよう、早めに対処をする事が重要です。

特に要注意なのは、アスファルト・コンクリートの路面からの照り返しなどの輻射熱です。各自こまめに水分・塩分補給をし熱中症に対処しましょう。

熱中症患者のおよそ半数は65歳以上の高齢者です。
高齢者は暑さや水分不足に対する感覚機能が低下しており、暑さに対する身体の調節機能も低下しているので、注意が必要です。

- 寝不足や疲労はしていないか・二日酔いはしていないか
- 食事をとり・のどが乾く前にこまめに給水・塩分補給をする
- 日射や熱を避ける工夫をする・誰もいないところで一人で作業しない
- 定期的に涼しいところで休憩



暑熱環境にいた人が体調不良になったら熱中症を疑おう！

熱中症の代表的な症状

意識障害 頭痛 失神 吐き気 高熱 めまい 顔が赤い 手足がしびれる
ふらふらする 足がつる 立ち上がれない 筋肉痛 大汗 けいれんする
息が荒い 腹痛 ポーッとしている 下痢 だるい 気持ち悪い など

YES

意識はある？

涼しい場所に移し服を緩め、身体を冷やす 場合によっては水をかけたりうちわであおいだりする

冷やすポイント

後頭部、わきの下、そけい部（足の付け根）を集中的に冷やしましょう

注意 意識がないときは無理に水を飲ませない

YES

自分で水が飲める？

水分やイオン飲料、経口補水液などや
塩分のある物を与える

NO

YES

NO

症状が改善したか？

気分が回復するまでしばらく安静にする
十分に休息した後、気分が回復したら一安心
無理をせず帰宅して休む

NO

診療所へ！！

■シルバー会員募集中！！

あなたの知識と経験を活かしませんか？

Q 会員になるには……。

- 1、入会資格 ○新島村に居住する原則として60歳以上の健康な方。
 ○働く意欲がある方で、臨時的かつ短期的な就業又はその他の
 軽易な業務に係る就業及び社会奉仕活動等を通じて自己の能
 力を活用し、生きがいの充実や社会参加等を希望する方。
 - 2、入会申込受付 ○随時
 - 3、入会申込に必要なもの ○顔写真
 ○免許証 保険証等（生年月日 本人確認出来るもの）
 ※理事会承認により入会できます。
 - 4、会 費 ○年間 1,000円
- お問い合わせは、シルバー事務局まで TEL 5-1472

Q どんな仕事をしていますか……。

- ☐道路の草刈り・清掃作業 ☐村内花の管理 ☐除草作業 ☐各公園清掃
☐村内公衆トイレ清掃 ☐広報配布作業 ☐防衛装備庁清掃・草刈り
☐本村・若郷・式根島診療所の清掃 ☐各小中学校管理 ☐芝生管理
☐高等学校芝生管理 ☐住民センター・役場清掃 ☐青葉会館清掃
☐若郷コミュニティセンター清掃 ☐さわやか健康センター清掃 ☐博物館清掃
☐新島スポーツ広場管理 ☐本村・若郷農業用水道メーター検針 ☐地域休養施設清掃
☐式根島開発総合センター管理 ☐式根島福祉センター清掃 ☐お墓の清掃
☐刃物研ぎ ☐正月飾り製作 など

●シルバー人材センターのしくみ（請負契約）

